



西桂町



Nishikatsura

VOL.
91

議会だより



- 議会構成が決まりました
(議長に小山議員を選出) 2～3
- 特集 議会と区長との座談会 4～7
- 一般質問 (1名の議員が町政を問う) …………… 14
- 地域で活躍する団体を訪ねて
(三ツ峠そば打ち愛好会) …… 15

1月1日 第33回町内一周
神社初詣マラソン
今年も良い年でありますように

議会構成が決まりました

議長に小山正則氏 副議長に中村常実氏を選出

平成28年12月9日定例会本会議、全員賛成にて選出されました

議長就任あいさつ



議長 小山正則

人と地域が輝く住みよいまちづくり

私は、平成28年12月定例会町議会において、議員各位のご推挙をいただき、西桂町議会の議長職を拝命いたしました。誠に身に余る光栄であり、職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

本町においては、西桂町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、暮らしやすいまち、次の世代に誇れるまちを実現するため、町の特性を活かした施策を進め、行政と町民・企業がお互い

に連携し、持続可能な地域社会の構築に向け、人口減少時代にも生き残れる町づくり、小さくても安心して豊かに暮らせるコンパクトセーフティタウンを目指し、推進していく計画となっており、町議会としても積極的に関与したいと考えております。

今年も昨年に引き続き、議会報告会を開催し、町民皆様方のご意見を伺うよう計画をしております。議会報告会を通して行政とのパイプ役として誠心誠意取り組み所存であります。

町民皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長就任あいさつ



副議長 中村常実

暮らしやすい町づくりの実現

私は、昨年12月9日の定例会で議員の皆様方の推挙をいただき副議長の大役をお任せいただきました。身の引き締まる思いでございます。

昨年は、高齢者の交通事故が多く発生し安倍首相から「高齢者の免許、返上」との声も聞かれました。路線バスのない私たちの町でも大きな問題だ

と思います。

また、住民福祉向上を目指し議員活動を推進してまいります。

そば打ちで地域活性化・人口減少を止めるために結婚、子育て支援を進めていきたいと考えております。暮らしやすい町づくりのために町民・行政・議会が一丸となって運営にあたりたいと思います。

議員のご協力、ご支援を賜り小山議長とともに誠心誠意努力する所存です。

町民皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



住民の代弁者として開かれた議会の実現をめざします。

町議会議員 抱負を語る

西桂町をもっと元気に 明るい西桂の未来のために！

人口減少・少子高齢化・予期せぬ災害の発生等、多くの課題に立ち向かい、町民の皆様が主役の町政を基本とし、『西桂町をもっと元気に』をモットーに、全力で取り組みます。今後とも、なお一層のご指導を心よりお願い申し上げます。



武藤隆義 議員

地方創生の時代に入り、地域の創意工夫が求められています。魅力ある西桂にするためには、行政・議会・町民が一体となつて町づくりに臨めるような場が必要です。ご意見・ご要望をお聞かせください。明るい西桂の未来のために語りあいましょう。



山崎泰洋 議員

持続可能な町づくりのために、織物、水、三ツ峠や倉見山などの地域資源を生かした町民に身近な施策を行いながら子育て支援、高齢化対策などを充実し、西桂町を元気ある町、住んでよかったと思える町づくりを皆様とともに微力ながら精一杯務めてまいります。



酒井基和 議員

歴史観を持ち町民皆様のニーズに発信力と聞く耳をもち、グローバル化の世界で、人との交流、事件、事故、天災、人災等すべて自分事とし、当町においても奉仕の心でボランティア活動の充実に向けて、己を律し利他行を実践してまいります。



勝俣豊一 議員

4年間の議員活動の経験を活かし、「改革と実行」を基に、町民皆様に分かり易い議会、開かれた議会を更に推し進め、より高い議会の発展を目指して、改革を力強く実行致します。宜しくお願い致します。



柏木 正 議員

私は、「西桂町のために、西桂町民のために」を議員活動の理念にして活動を行っていきます。西桂町に住んで良かった西桂町に住みたいと他町村から言われる町づくりを目標にし、活気あふれる町を町民の皆様と共に目指し活動してまいります。



渡部 保 議員

行政への目くばり、若者に支援を、子供・子育て支援の拡充・高齢者の住みやすいまちづくりに努めるなど町政発展のため、粉骨砕身努力してまいります。本年もよろしく申し上げます。



瀧口幸男 議員

本年は、町長・議員とともに、一新され新しい気持ちで取り組む年であります。住民福祉向上のため、議会と行政が車の両輪として前進するよう努めていきたい。また、開かれた議会の実現に向け、取り組んでまいります。



岩田裕展 議員

考える 区長との座談会』

1月5日開催



瀧口下暮地区長



高尾上町区長



滝口本町区長



梶原柿園区長



志村倉見区長

新区長・区行政への抱負、 町議会の期待を語る

住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、「西桂の町政を考える」をテーマに座談会を企画し、地域住民を代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。平成29年1月5日の新春、新区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する住民の期待を語っていただきました。

区行政への抱負等

司会 本日の司会を務めます議会広報編集委員長の渡部保です。住民の皆様方のご意見等を今後の議会活動に反映させるために議会広報編集委員会が企画をいたしました。

小山議長 皆さん、新年明けましておめでとうございます。区行政の発展と町政発展のため1年間ご尽力をいただきましたと思います。本日、新区長様方よりいただく貴重なご意見は議会だよりとともに議会活動に反映させていただきます。

司会 ここで、区行政への抱負を語っていただきます。

倉見区長（文書にて）町行政との協議、町議会議員のご協力を得まして出来るだけ多くの案件を実施したいと思っております。

西桂に住んで良かったと区民の皆様が実感されるよう努力したいと思っております。

倉見区長代理 桂川から流れる水路、その他の河川の清掃、草刈り、改修工事などの要望が全体の7割を占めております。その他、坂が多いため冬場の凍結防止、空き家の増加など懸念しております。

特に災害に対する備えなど安心、安全な住みよい地区にしていくよう町議会議員、役場、東京電力、NEXCO中日本、山梨県などのご指導をいただきながら、区役員、区民でより良い町づくりが出来たら良いと思っております。

柿園区長

今まで先輩方が長年にわたって構築してきた回覧板の周知方法や連絡体制、区の組織としての運営方法などは継承していきたいと考えておりますが、時代が変わっておりますので不合理な部分があれば見直ししながら取り組んでいきたい

と考えております。いろいろな場面で区民の立場に立った行動をしていかなければならないと思っております。今風に言う区民ファーストで、役場と柿園区をつなげる役目が果たされればいいかと感じております。

本町区長

本町区は高齢化が進んでいますが立地条件から一番住みやすい地区だと思っております。白寿会に出席し、お弁当を食べたり歌を歌ったり楽しく過ごしている様子を見て高齢者に優しく若い人には子育てしやすいと感じます。明るい町づくりを組長と区民の皆様と一緒に運営していきたいと思っております。

上町区長

3年間民生委員をやらせていただいた立場上、二つのいきいき交流会の活動に係わってきました。新しく出来た県道富士吉田西桂線にお年寄り子供にも安心して通行できるような横断歩道などの設置要望も出ておりますので、町議会

特集

西桂の町政を『新春・議会と



柿園地区いきいき交流会の様子

員と相談しながら要望実現のために働いていきたいと思っております。地域福祉を重点課題としてやっていきたいと思っていますのでご協力をお願いします。

下暮地区長 私は区民の皆様への期待に少しでも応えらるよう組長さんたちと1年間頑張っています。本年もよろしくお願いします。

町行政と町議会へ望むこと

司会 町行政と議会へご不明な点や要望等がありましたら述べてください。

高齢者の交通手段は

上町区長 お年寄りの買い物難民が増えていきます。町でも1枚500円のタクシー券を2000円とか3000円分の補助があるのですが、それを使えない人はなかなか買い物に行けない。お年寄りが生協で買う場合、欲しいものにマルを付けて次週に届くやり方だと、物を手に取った喜びが無いという。そういうことを加味した中で、富士急行にもお願いしてバスを町内一周させるとか、お店に行って物を見て、手につかんで買いたいというお年寄りの思いを組み入れてやっていただければありがたいと思います。

柿園区長 高齢化が進んでおり、病院に行く手段も考えなくてはならない。町の中の病院に行くにも近くの人は行きやすいと思いますが、遠い人はバスがない、家族も忙しいから迷惑をかけられないとなると病院にもなかなか行けないことになりますので町内の循環バス、あるいは高齢者用タクシーの利用など、検討していく必要性はあるのでは。

岩田議員 町ではタクシー券の配付が主な対策です。今期待しているのはいきいき健康福祉センターの介護事業をワーカーズコープに、指定管理者というかたちで今年4月から移行します。指定管理業務が落ち着いた時には買い物についても独自で実施していきたいと事業計画書の中に入っております。ワーカーズコープはノウハウを持っていますので私は期待をしています。

地域ではやっていますが、甲府の中でデマンドバスを運行するのと、この西桂町の限られた地域でデマンドバスは難しい問題もあると思います。

以前一般質問で交通手段を町でやらないかと、質問しましたが二種免許を持つて法にかなったやり方ではないと人を乗せられない、無料だったらいいという条件がありますので前に進まないのが現状です。

小山議長 各地区でやっているいきいき交流会ですが、そういうところでお年寄りに買い物をしていただくようなことも考えています。

ワーカーズコープや地域のNPOが順調になつてくれば送迎など出来るかもしれません。

山崎議員 町内にコンビニが4件ありますし、生協でも物を頼めます。また、同居していなくても近所に家族がいると週末に車で買い物ができます。本当にどの程度の買い物

高齢者に多様な 交通手段の確保を検討

難民と呼ばれる人達がいて、対策が必要かという実態把握が出ていないので、議会でも議題にしていきたいと思っています。各区でも状況把握を資料として上げていただくとより細かい対策が考えられると思います。

上町区長 西桂町でも高齢者二人世帯が多くなつて、そういう方は駅まで行くとなると駅が遠い。病院だけは乗せてもらったり、補助などで何とか行けるが、買い物となるとそうはいかない。実態を把握するのも確かに必要ですが、現に高齢者世帯では免許も返納して運転も出来ない。移動手段がないのが現実です。

中村副議長 路線バスを調べたら平成21年10月から止まっています。バス運行会社から町へ負担金要求があったとのことですが、三つ峠駅まで来てもらうか、あるいは都留市から来てもらうとか、そういうことができるか、

できないか。負担金がいくらなのか検討したいと思います。

倉見区長代理 例えば、デマンドバスを業者とタイアップして動かすという方法もありますね。富士吉田に行くときオギノとかD2とかニトリとか大型店があります。そういったところに話を持って行って、西桂町を廻って買い物バスみたいな事をお願いし、町で少しお金を出してはどうかと思います。

下暮地区長 買い物難民といわれたが、ただそれだけを考えてはいけません。住民が東京へ転出した町が空洞化されてしまふ。全体で考えていかなければいけません。その上で事業を決定していかないと、町は消滅してしまいます。一人、二人でも住んでいただいている方は大事にしなければいけない。大事にするにはどうしたらいいか、町の活性化が大切です。

本町区長 本町は、病院、

駅、店も近いし徒歩で行けるので、非常に住みよい地区だと思つています。本町の空き家などを利用して都会の人に来てもらうことができるか、そういう工夫をするのもいいのではないかと思います。

雇用創出について

岩田議員 吉田のシルバ一人材センターに登録するには1年に2000円の登録料を払う必要があるようですが、2回払つても一度も仕事がない方もいらつしやいます。西桂町が分担金を払っているようですが、町内で作つたら、職が確保できるかと。町内でも植木の手入れなど頼んでいるケースがあるようですがどうでしょうか。

柿園区長 若い人がこの町で働ける方向にもつていつてもらいたいと考えます。子供が作れる対象世帯に補助金を出しても町に住んでもらうなど、将来的な検討をお願いします。

山崎議員 今、地域の活性化とか雇用創出とか出ましたが、行政が事業を運営すると南アルプスの完熟農園や近隣の道の駅のように多くは赤字経営になるので、経済活動は民間に任せて行政は規制を緩和することに重点を置いていきたいと思つています。特に西桂町の土地は農振地区でがんにがらめになっているのでこの規制を何とかするところが行政に課せられている課題ではないかと感じます。

上町区長 企業誘致は行政がやらないと。**山崎議員** 企業誘致するには前提として規制を緩和して土地を確保する必要があります。一方、防犯灯を31年までに順次LEDに替えていくという話ですが、ただし電気料だけが組、区で負担しています。一部の人は防犯灯という意識が無く、電気料を払っている以上は組の街灯だという意識が強いため、組の境目の扱いに支障が出ています。LEDに替

柿園区長 公園あるいは集合地を指定しているが、公園ではベンチがささくられて座れる状態にならないところが何力所かあります。また、集合地は夜間に災害が起きた場合、災害の大ききによつては停電になるような状況の中で、集合地が指定されていて、暗くてわからない。日頃から保守をして整備した方がいいと思います。

するにしても誘致するための規制を撤廃するところが大事だと思います。要は環境を整備していくということです。

防犯対策のため防犯灯の電気代は町負担で

公費での負担が 検討される防犯灯



公費負担が検討される防犯灯

えると電気料が半額以下になるはずですので電気料を町でみていただけると防犯灯という意識に変わっていくのかと思われます。

上町区長 私のところでも電気料の試算を出したら半分くらいになっていました。

山崎議員 夜、歩くのに明るい道が必要です。そうすると防犯灯が必要になります。住宅密集地だと大丈夫ですが、田畑のところを散歩する時に暗い。しかし、その電気代をその人たちに押し付けていいかという話は通

らないので、町が負担することになり税金で賄うことになります。町内に管理組合などを作つてそこで管理するのも一つの方法です。方法はいくつかあると思うので早急に議論しなければいけないと認識しています。

LED化して安くなるから自分のところを早くしてくれという要望が多くなると思うので、議会としても区の要望も踏まえた中で最善の策を考えていきたいと思っています。
倉見区長代理 畑や田んぼの中を通るのに暗くて怖い時があります。特に

小中学生が部活終わりに帰るのに怖い思いをすることがあると思います。

町の説明では防犯灯は50mおきだとおっしゃっていましたが、街中の50mと家がないところの50mとは全然違うと思うので、現状を認識してほしいと感じております。

岩田議員 現状は地域から、町へお願いしています。電気料は地域で負担するということになって

柿園区長 一番の問題は防犯灯の灯数が各組によつて違つてくると電気料も差が出てくる。そうすると、組の間で押し付けようになつてしまう。
武藤議員 倉見は一括して区で払っています。

柿園区長 新設は町でやるのだから電気料も町で払えばいいのではないかと、将来的にお願いしてもいいのかと思います。

本町区長 テレビなどの報道では防犯カメラの画像で犯人が捕まるようなこともあるし、今のところ

西桂ではそういう犯罪は遠い地域の話で、東京とか遠いところで事件が起きているとみていますが、今は身近で起きているので、防犯カメラなど、ある程度準備していいと問題が出てくるのではないかと思います。

倉見区長代理 防犯カメラはどこで管理しているのですか。

総務課長 行政で管理しています。

岩田議員 行政で設置するのは、公共施設しか出来ないですね。

司会 貴重なご意見ありがとうございます。本日、各区長さんからいただきました貴重なご意見を今後の町行政並びに町議会に反映できますよう、議会側といたしましても鋭意努力してまいります。



座談会参加者(敬称略)

倉見区長代理 角田 洋和
柿園区長 梶原 健造
本町区長 滝口 恵造
上町区長 高尾 保夫
下暮地区長 瀧口 幸男
議長 小山 正則
副議長 中村 常美
議員 山崎 泰洋
議員 武藤 隆義
議員 勝保 豊一
議員 酒井 基和
議員(司会) 渡部 保
議員 柏木 正
議員 岩田 裕展
総務課長 郷田 弘一



小林町長
所信表明

「町民主体のまちづくり」を推進

町長選挙の結果、再び町政を担当させていただくこととなりました。基本姿勢であります「融和」と「公正」を堅持する中で、「町民主体のまちづくり」に全身全意取り組んでまいります。

「参画と協働の精神 によるまちづくり」

コンパクト・セーフ ティー・タウン西桂

地域コミュニティの維



地域おこし協力隊員 寺田哲史さん



地域おこし協力隊員 堀田ふみさん

持・再生のため、町民・事業所総参加による「コンパクト・セーフティー・タウン西桂」を推進します。

このため「西桂町協働事業提案制度」を軸に、地

「地域防災の推進」

「防災リーダー」の増員、

地域力の強化を進めます。

町内の2ヶ所の砂防事業の早期完成、倉見下沢（松久保地区）砂防事業の早期着工を県へ引き続き要請します。

「保健・医療の充実」

武道館の改修

域と行政が連携し、町民主体のまちづくりを推進し、地域外の人材を招致して、地域活性化を推進するため、「地域おこし協力隊員」を採用しております。

「武道館」を地方創生拠点整備交付金及び地方創生推進交付金を活用し、

「ボルダリング」練習場と健康運動器具を備え、町民の健康増進や交流拠点となる複合施設として整備するため、概算設計費用を予算計上します。

本事業を行うことで、

交流人口の増加と町民の健康増進を図り、将来的な医療費・介護費用の軽減等を図ります。

「子育て支援の推進」

募集中の「子育て支援

「高齢者福祉・ 障害者福祉の充実」

いきいき健康福祉センター指定管理者制度導入

高齢者の介護予防のため多様なサービスの提供を目的とした総合事業の

員」は現在、保育所・子育て支援センターに5名、児童館に5名を配置しております。

未満児保育の充実、保育料の負担軽減を推進し、さらに小・中・高等学校進学時の負担軽減を目的とする入学支度金制度を確立し、地域全体で子どもを育てる「子育て環境」を充実します。

12月定例会・補正予算

賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成28年度一般会計補正予算(第3号)	1676万円	22億4865万円
○歳入 繰越金1626万円増額・公有自動車共済金50万円計上 ○歳出 車両購入経費282万円増額・武道館改修概算設計委託費303万円計上・区要望道路維持補修経費108万円増額・空家対策補助経費294万円増額・小学校施設管理経費108万円増額・小学校臨時職員賃金224万円増額		
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	520万円	5億4712万円
○歳入 過年度退職者医療事業実績清算分46万円計上・繰越金436万円増額 ○歳出 一般被保険者高額療養費440万円増額・出産育児一時金42万円増額		
平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	64万円	3億4752万円
○歳入 一般会計繰入金33万円増額・繰越金8万円増額 ○歳出 施設介護サービス給付費197万円減額 介護予防サービス給付費173万円増額		
平成28年度介護予防特別会計補正予算(第1号)	9万円	102万円
○歳入 介護予防サービス計画費収入9万円増額 ○歳出 介護予防サービス計画作成経費9万円増額		
平成28年度簡易水道特別会計補正予算(第1号)	262万円	6809万円
○歳入 一般会計繰入金12万円増額・繰越金250万円増額 ○歳出 一般事務経費55万円増額・漏水修繕料166万円増額・漏水探知機購入費54万円増額		
平成28年度下水道特別会計補正予算(第1号)	6万円	1億9009万円
○歳入 一般会計繰入金64万円減額 下水道事業債70万円増額 ○歳出 人件費6万円増額 管理総務費財源更正(地方債70万円増、繰入金70万円減)		

「観光の振興」

三ツ峠登山道からの富士山眺望を守るため、股のぞき、馬返し、愛染明王碑、八十八大師の4箇所

充実を図るべく、平成29年度よりいきいき健康福祉センターへ「指定管理者制度」を導入します



さらなる充実を目指す未満児保育

「防犯活動の推進」

町内全街灯のLED化
町内全てのナトリウム

の整備に着手しました。また、三ツ峠活性化推進事業計画に基づき地域資源の発掘を推進し、商工会と連携する中で交流人口の拡大につなげます。

「道路及び橋りょうの整備」

灯をLED灯に切り替え、蛍光灯もLED灯への交換を実施していくため、補助金を活用し早期に推進します。

老朽化が不安視されている中央自動車道跨道橋2橋(溝上橋・月夜ノ平橋)の撤去事業について、中日本高速道路株式会社より、10月12日に入札を行い、広島県に本社のあるエム・エムブリッジ株式会社が受注業者に決定したとの報告を受けました。

撤去された跨道橋の解体場として使用予定の町民グラウンドに関して、影響が出る利用予定者に対して事前説明を実施し、工事車両の通行等で近隣住民の生活に支障が出ないよう、関係機関に要望します。

西桂町議会構成一覽表

議長 小山 正則

副議長 中村 常実

総務常任委員会

委員長 柏木 正
副委員長 山崎泰洋
委員 正副委員長を除く全議員

総務、産業振興、住民福祉関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。

建設文教常任委員会

委員長 岩田裕展
副委員長 酒井基和
委員 正副委員長を除く全議員

建設、水道、教育関係の調査・議案審査・請願陳情を行う。

議会運営委員会

委員長 瀧口幸男
副委員長 酒井基和
委員 勝俣豊一・柏木 正・岩田 裕展

議会運営・議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する調査及び議案、陳情等の審査を行う。

議会広報編集常任委員会

委員長 渡部 保
副委員長 勝俣豊一
委員 武藤隆義・柏木 正・岩田 裕展

議会広報の掲載記事の作成、編集を担当し、年4回の発行を行う。

議会改革検討特別委員会

委員長 武藤隆義
副委員長 山崎泰洋
委員 正副委員長を除く全議員

議会改革を行い、議会の活性化を図る。

西桂町消防委員会委員 勝俣豊一・渡部 保
富士五湖広域行政事務組合議会議員

武藤隆義・柏木 正
山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

中村常実
西桂町監査委員 山崎泰洋

議場紹介

傍聴
してみませんか



議場は町民に開かれています。町議会の活動の場「議場」は役場3階にあります。
本会議の開催されている日に先着順に受け付けをしますので、受付簿へ住所・氏名を記入するだけで、傍聴できます。

傍 聴 席

(平成28年12月9日現在)

5番議員 中村常実
6番議員 渡部 保

7番議員 柏木 正
8番議員 小山正則

9番議員 岩田裕展
10番議員 瀧口幸男

1番議員 山崎泰洋
2番議員 武藤隆義

質問席

3番議員 勝俣豊一
4番議員 酒井基和

演 壇

教育次長 小澤正仁
教育長 川村達彦
産業振興課長 重森 正
建設水道課長 高山 正

町 長 小林千尋
総務課長 郷田弘一
税務住民課長 渡辺幸彦
福祉保健課長 永田由永
監査委員 荒井義光
保育所長 渡辺麗子

事務局
奈良 護

議 長
小山正則

12月定例会・条例制定、条例改正、議決案件

賛成全員

議案名	内 容
西桂総合戦略審議会条例の制定	まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条第1項に規定する市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略について、重要な事項を調査審議するため、町長の附属機関として、西桂町総合戦略審議会を設置する条例
西桂町農業委員会の委員の定数に関する条例の制定 ・次期農業委員選出時から適用	農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会の委員の選出は、公選制から議会の同意を要件とする任命制とされ、同法第8条第2項の規定により当該委員の定数を10人と定める条例 西桂町農業委員会選挙による委員の定数条例は廃止
西桂町職員の給与条例の一部改正	人事院勧告・山梨県人事委員会勧告に基づく国・県職員の給与改定に鑑み、所要の改正を行うための条例改正
西桂町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正	児童福祉法等の一部を改正する法律（平成28年法律第63号）が施行されたことに伴う条例改正
西桂町地区集会場に係る指定管理者の指定	5地区の区役員の交代に伴い、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を得るため。

12月定例会・議員発議

賛成全員

議案名	内 容
議会改革検討特別委員会の設置	議会改革を行い、議会の活性化を図ることを目的に設置 設置期間は目的を達成するまでの間とし、最長で現在の議員の任期末までとする。

12月定例会・同意案件

賛成全員

議案名	内 容
西桂町監査委員選任につき同意を求めるについて	山崎泰洋議員が委員に選任される。
固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めるについて	高山武氏が委員に選任される。



高山 武（本町）

固定資産評価審査委員



山崎泰洋（本町）

監査委員



グリーンセンターはしっかりとした事業計画のもとに整備を行うように

地方創生拠点整備交付金を活用し整備を図っていく

12月定例会

12月定例会は平成28年12月9日に招集され、12月9日に本会議、この後会期中に各委員会審査会、委員会所管事務調査、本会議が開催され、8日間の会期をもって、16日に閉会いたしました。町執行部より条例4件、補正予算6件、その他議案1件、同意2件、が提案され、全ての議案が原案のとおり可決・同意されました。また、正副議長をはじめとする議会内人事の選挙及び選任が行われました。

平成28年度西桂町一般会計補正予算(第3号)

問 今般購入予定の自動車のメーカーと車種は。

総務課長 8人乗りのホンダステップワゴン、4WD、1500CCを予定しています。

問 車両に関する耐用年数の考え方は。

総務課長 公用車入替計画に基づき毎年1台ずつ、10年以上若しくは10万キロ以上の車両を対象に入れ替えを計画しています。

問 武道館概算設計委託

費が300万円余り計上されているが、ボルダリング施設が町民に浸透しているとは思えない。今回委託する概算設計に町民の意思は反映されているのか。

総務課長 交流人口を増やすためには武道館のリノベーション(改修)が必要不可欠と考えており、ボルダリングは三ツ峠のロッククライミングをイメージさせ、町のシンボルとして国の許可を得る

ためのPRには欠かせない施設となります。町民の意見を集約する機会がなく大変申し訳ありませんが、国交付金の申請手続きに時間的余裕がありませんのでご理解願います。

意見 時間が無いのは理解するが、今後も国費を活用した予算執行が中心となるだろうから単発的な事業執行ではなく、グリーンセンター全体のリノベーションとしてしっかりとした事業計画を立てた上で執行を。

町長 武道館には地域総合型スポーツクラブ的な運営を行うことで交流人口の増加とともに高齢者を中心とした町民の健康増進を目指していきたいと考えています。

意見 ボルダリング設備は落下の危険を伴っているため、安全性を第一に考えていただきたい。

意見 国からの新規交付金の情報を得たら議会にもお知らせを。

問 空き家の所有者への

意見確認は町内にある空き家全体の中で同じレベルで進んでいるのか。

総務課長 所有者が分かっている空き家では物置として使われているケースが多く、所有者が不明もしくは不在地主の場合、近隣からのクレーム

が多くなっています。町としても対応に苦慮しており、県と対応について協議しているところです。

問 今後朽ち果ててしまいうような空き家の件数は。

総務課長 町内全体で15件ほどあります。



複合型スポーツ施設として生まれ変わる予定の武道館

平成28年度西桂町国民健康保険 特別会計補正予算(第3号)

問 出産育児一時金1名あたり42万円とあるが基準はあるのか。
税務住民課長 法律で定

められており、国保の被保険者にはすべて42万円ずつ支払いをしております。

平成28年度西桂町介護予防支援 事業特別会計補正予算(第1号)

問 介護保険特別会計における介護予防サービス計画経費の対象者と介護予防支援事業特別会計における介護予防サービス計画作成委託の対象者との関係は。

福祉保健課長 対象者は要支援1、2の認定者で同じ対象者となります。

問 対象者が同じにも関わらず予算計上額が異なっているのはなぜか。
福祉保健課長 介護保険特別会計では月実績上限額を基に積算し歳出予算を計上、介護予防特別会計では作成委託見込み人数で積算し歳入予算を計上しました。

平成28年度西桂町簡易水道 特別会計補正予算(第1号)

意見 簡易水道は緊急を要する事業なので、漏水探知器に限らず常時機器点検を怠ることなく、必要な機器は購入していただきたい。

建設水道課長 簡易水道会計の主な財源は町民からの給水料ですので、節約しながら計画的に機器の更新を図っていきます。



漏水探知器による漏水探査の様子

平成28年度西桂町下水道 特別会計補正予算(第1号)

問 町内の下水道整備率を教えてください。

建設水道課長 本年4月末現在で52・4%の普及率となっています。

問 桂川流域下水道への接続を決定した際、すべての家庭に下水道への接続を奨励していたが、町内には地形的な高低差の関係から下水道に接続するのが難しい家庭や地域があると聞いている。公共下水道整備計画を説明していただきたい。

建設水道課長 現在の下水道計画では平成32年度を完了年度としています。が、国庫補助金の減に伴い毎年の事業量が減少し、計画通りの完了は難しい状況となっています。

計画通りに事業が進んでいないのは全国的な問題となっており、下水道を管轄する国土交通省、農業集落排水施設を管轄する農林水産省、合

併処理浄化槽やコミュニティプラントを管轄する環境省の三省がまとまって全国の市町村にアクションプラン策定を促しており、当町でも昨年度にプラン(案)を策定したところです。国土交通省からGOサインが出ましたら議会をはじめ町民の皆様に公表を予定しております。

問 事業開始当初は下水道にどんな形でも接続するようという方針だったと思うが方針を転換したということがあるか。
建設水道課長 下水道事業の進捗がおもしろくないことから、公共用水域の水質保全のために国からの指示により方針を転換せざるを得ません。



一般質問

岩田裕展 議員

問 第二子以降の保育料軽減対策について

答 第二子以降の無料化も含め、効果的な軽減策を模索中

岩田議員

小林町長には、先の町長選挙におきまして見事当選をされ、二期目のスタートを切られました。選挙期間中に町長が公約として掲げておりました子育て世

代の負担軽減、特に第二子以降の保育料負担軽減策について、具体的にお示しいただきたい。

町長

軽減策を実施することに対する財源確保や保育所運営に与える影響等を検討する中で、第二子以降の無料化も含め、本町保育所を希望する家庭への効果的な軽減策を現在模索しています。

国の施策では年齢上限撤廃による第二子半額、第三子以降無料とし、県の施策としては3歳未満児で第二子以降無料としているのが現状です。それに加え、町では、平成28年4月に保育料

の階層を8階層から12階層に細分化し、低所得者層の負担軽減を図り、限度額の引下げ等を実施することで結果的に高所得者にも配慮した保育料の軽減を実施しております。

改正後の本町の保育料は郡内各市町村と比較しても所得段階に応じて負担額が公平かつ安価で、現在実施している給食費の無料化と相まって家計の負担を十分に配慮した子育て家庭にやさしい料金となっております。

また、保育も小中学校と同様に義務教育化、義務保育化をすべきと考えておりますので、国・県の施策に同調する中で、更なる負担の軽減を図ってまいりたいと考えております。

問 「総合相談窓口センター」設置について

答 福祉と住民窓口のワンストップ化を目指す

岩田議員

選挙期間中に掲げられた公約には『お年寄り、障がいを持つ方でも「居場所」があるように福祉の「総合相談窓口センター」を設置します』とありますが、具体的な施策内容をお示しいただきたい。また今後の町政運営の基本姿勢についてもお示しいただきたい。

町長

福祉総合窓口につきましましては、ひとり親家庭の養育費や、高齢者を含むDV被害、生活困窮者、生活保護の受給、介護問題、相続や離婚等の法律相談などを一カ所で受けられ、また、法律の専門家に引き継ぐことも出来る場所の設置を行い、子どもから高齢者に至るあらゆる相談に対応出来るよう整備するものであります。具体的には、保健師、社会福祉士、ケアマネージャー、生

活支援コーディネーター、認知症の専門家、介護士などを配置してまいりたいと考えております。

その上で、転入、転出や各種証明書の行政手続きを組み合わせることで「ワンストップ窓口」化を目指すものです。

住民本位の立場から、従来の役場窓口業務のあり方を根本から見直し、行政手続きや各種相談等、町民が一つの場所で複数の用事を済ませることを可能とし、利便性の高い、更には機能性に富んだ職員対応が望めるものと考えております。

今後の基本姿勢についてですが、持続可能な社会づくりは、地域社会の将来を担う次世代を創出・育成し、地域コミュニティとして維持・再生することであり、町民・事業所総参加による「コンパクト・セーフティー・タウン西桂」を推進してまいりたいと考えております。

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その67



そば打ち愛好会会員の皆さんと体験者の皆さん

訪問先

三ツ峠 そば打ち愛好会

代表：中村 常実

取材日：12月23日
渡部議員、柏木議員

問 団体名は。

中澤さん 三ツ峠そば打ち愛好会です。

問 代表者のお名前は。

中澤さん 中村常実さんです。

問 会の活動目的は。

中澤さん そば打ちを通して地域との交流を図る、またそば打ちの技術の向上を目指しています。

問 活動日は。

中澤さん 隔週で日曜日と金曜日の月4回です。

問 会員数、取り組みられていることは。

中澤さん 全員で23名です。自分で打ったそばを家族や知人に食べてもらい「おいしい」と言ってもらう事が喜びです。検定試験（初段～五段）があるので、それに向けて練習をしています。

問 今後の目標は

中澤さん 一つでも上の段位を取得し、おいしいそばを町の行事でたくさんの人に食べていただきたいと思っています。

問 町民や行政、議会に

望むことは。

中澤さん 町民のみなさんにはそば打ち体験を常時募集しているのですが、一度参加してほしいです。また、クマガイソウの見学者向けに臨時のそば店を出店し、そこから

町の活性化につなげていければと思いますので行政にも協力をお願いしたいと思っています。



段位取得を目指し練習に励んでいます

言ってみたい！
聞かせてよ！

町内一周神社初詣マラソンに 参加しました

取材日：1月1日

武藤議員・勝俣議員



今年も町内外からたくさん
の皆さんが参加しました。



荻窪亜衣李さん
佐藤裕香さん
宮下きららさん

問 参加回数は。
皆さん 9、10回は出ています。
問 今年の抱負は。
荻窪さん 今年は就職の年なのでよいところに就職したいです。
佐藤さん 勉強を頑張りたいです。
宮下さん 部活を頑張りたいです。
問 町に要望することは。
皆さん 町の人が集まる行事はたくさんあるといいと思います。たくさん参加したいです。



いよいよスタート
です。



伊藤美智子さん、くるみさん

問 参加回数は。
伊藤さん 5、6回参加しています。
問 今年の抱負は。
くるみさん 家のお手伝いをいっぱいしたいです。
問 町に要望することは。
伊藤さん 町での行事は、大勢の人と触れ合えるのでたくさん参加しています。このまま続けてほしいです。



議会の傍聴をお願いします。

次回定例会は3月中旬です。
詳細は3月上旬、ホームページにて公表します。

発行責任者				西桂町議会議員			
編集委員長				小山 正則			
副委員長				渡部 保			
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
岩田 裕展	柏木 正	武藤 隆義	勝俣 豊一	渡部 保	小山 正則	渡部 保	小山 正則

武藤有亮さん
元且マラソン1位おめでとう
問 参加回数は。
皆さん 7、8回目です。
問 今年の抱負は。
武藤さん 3、4 kgの体重増加をめざします。
問 町に要望することは。
皆さん 元且マラソンなど町の行事は参加したいので続けてほしいです。

